# Thin position of manifolds

小沢 誠(早稲田大学教育学部)

平成 11 年 7 月 27 日

# 1 一般論

M: smooth orientable manifold  $h: M \to \mathcal{R} \text{ or } I$ : Morse function  $c_1 < c_2 < \cdots < c_n$ : critical values of h とする。 各 i  $(i = 1, \dots, n-1)$  に対して、

 $c_i < r_i < c_{i+1}$ 

を満たすように regular value を選ぶ。  $f: \{M \cap h^{-1}(r_i)\} \rightarrow \mathbb{Z}$ を固定した適当な写像とする。 h o width o

$$w(h) = \sum_i f(M \cap h^{-1}(r_i))$$

で、Mの widthを

$$w(M) = min_h\{w(h)\}$$

で定め、w(M)を与える hを thin position という。  $f(M \cap h^{-1}(r_i)) =: f(r_i)$ と略記する。

$$f(r_{i-1}) < f(r_i), f(r_i) > f(r_{i+1})$$

 $x_i \in thick \ level$ 

$$f(r_{i-1}) > f(r_i), f(r_i) < f(r_{i+1})$$

なる  $r_i$ を thin level という。

例.  $M = T^2$  とし、 $f : \{M \cap h^{-1}(r_i)\} \rightarrow \mathcal{Z}$ を $f(M \cap h^{-1}(r_i)) = (M \cap h^{-1}(r_i) \mathcal{O}$ 成分数)

で定める。このとき、Mの width は 4 である。

### 2 3次元多様体の Thin position

この章では、文献 [18] を元に 3 次元多様体の thin position について述べる。 M: connected closed orientable 3-manifold とする。

M はハンドル分解

 $M = b_0 \cup N_1 \cup T_1 \cup N_2 \cup T_2 \cup \dots \cup N_k \cup T_k \cup b_3$ 

- $b_0$  : 0-handles
- $N_i$ : 1-handles
- $T_i$ : 2-handles
  - $b_3$  : 3-handles

#### を持つ。

$$\begin{split} S_i &= \partial (b_0 \cup N_1 \cup T_1 \cup \dots \cup N_i) - (\text{spheres bounding 0- or 3-handles}) \\ F_i &= \partial (b_0 \cup N_1 \cup T_1 \cup \dots \cup N_i \cup T_i) - (\text{spheres bounding 0- or 3-handles}) \\ W_i &= (\text{collar of } F_{i-1}) \cup N_i \cup T_i \cup (0\text{- and 3-handles incident to } N_i \text{ or } T_i) \\ \bar{N}_i &= (0\text{-handles}) \cup (\text{collar of } F_{i-1}) \cup N_i \\ \bar{T}_i &= (\text{collar of } S_i) \cup T_i \cup (3\text{-handles}) \end{split}$$

と置くと、 $S_i$  は  $W_i$  の Heegaard splitting

$$W_i = \bar{N}_i \cup_{S_i} \bar{T}_i$$

を与える。

次に、第1章での写像 "f"を定義する。

S: closed connected orientable surface に対して、

$$c(S) = \begin{cases} 1 - \chi(S) = 2g(S) - 1 & \text{if } S \neq S^2 \\ 0 & \text{if } S = S^2 \end{cases}$$

と定める。connected でない S に対しては、

 $c(S) = \sum \{ c(S') | S' \text{ is a component of } S \}$ 

と定義する。

M のハンドル分解の width を

$$\{c(S_i)|1 \le i \le k\}$$

で定める。

width の order は、まず大きい順に並べ、そして先頭から大小を比較する。

例.  $\{3,3,5,3,2,1\} < \{2,2,5,3,4\}$ である。何故なら、[5,3,3,3,2,1]、[5,4,3,2,2]と並べた時、5 = 5であるが、次の数を比較すると、3 < 4だからである。

Mの width w(M)を全てのハンドル分解において、この order で最小の ものと定める。

例.  $M = (\text{lens space}) \# (\text{lens space}) \ge する。 M は genus 2 の Heegaard splitting を持ち、このハンドル分解の width は$ 

 $\{c(\text{genus 2 surface})\} = \{3\}$ 

である。しかし、ハンドルの順序を入れ換えて、

 $(0-handle) \cup (1-handle) \cup (2-handle) \cup (1-handle) \cup (2-handle) \cup (3-handle)$ 

と出来る。このハンドル分解の width は

 $\{1, 1\}$ 

である。実際、M の width は  $\{1,1\}$  であることが分かる。

注意. 一般に、  $w(M_1 \# M_2) = w(M_1) \cup w(M_2)$  が成り立つ。

thin position において、次の規則1~7が成立する。

規則 1.  $F_i$  の sphere 成分は、essential である。

)仮に、 $F_i$ のある成分で inessential sphere が存在したとすると、それは 1-handles と 2-handles を含む 3-ball を bound する。( $F_i$ から 0- or 3-handle を bound する sphere を除いているからである。)その ball を 0- or 3-handle に置き換えると width が減る。

規則 2.  $F_{i-1}$  の各成分は  $F_i$  に継続されるか、又は、 $N_i$  と  $T_i$  の両方から付着される handles を持つ。

)仮に、 $F_{i-1}$ の成分で 1-handle が付着せず、 $T_i$ のある 2-handles が付着するものが存在したとする(つまり、その成分は  $S_i$  に継続される)と、その分解はそれらの 2-handles を  $T_{i-1}$ の一部と見なすことでより thin に出来る。同様に、もし  $F_{i-1}$ の成分で  $N_i$ の 1-handles が付着し、 $T_i$ の 2-handle が付着しないものが存在したとすると、その分解はそれらの 1-handles を  $N_{i+1}$ の一部と見なすことでより thin に出来る。

定義.  $S_i$  が  $W_i$  の Heegaard splitting を与えていたことを思い出そう。こ の Heegaard splitting が weakly reducible [2] であるとは、essential disks  $D_N \subset \overline{N}_i \ge D_T \subset \overline{T}_i$  が存在して、 $S_i$  において  $\partial D_N \cap \partial D_T = \emptyset$  を満たす ときをいう。特に、もし  $W_i$  が 1-handle をある成分に持ち、2-handle を他の 成分に持つならば、 $W_i$  は自動的に weakly reducible である。

規則 3. *W<sub>i</sub>* は weakly reducible ではない。 注. weakly reducible でない状態を *strongly irreducible* という。 )  $W_i$  が weakly reducible と仮定する。 $\bar{N}_i$  から  $D_N$  の近傍を取り除き、 ーつ少ない 1-handle を持つ compression body か、又は、一つ以上の成分を 持つ compression body に変える。そして、芯  $D_T$  を持つ 2-handle を N' に 取り付ける。次に、 $D_N$  に相対する 1-handle を残りの 2-handles の後に取り 付ける。これにより、整数 { $c(S_i)$ } を持っていた元の分解は、 $S_i$  をそれぞれ  $\partial D_N$  と  $\partial D_T$  に沿って  $S_i$  を compression して得られる 2 枚の surfaces  $S_{i-}$ と  $S_{i+}$  による分解に置き換えられる。 $c(S_{i\pm}) < c(S_i)$  であるから、新しい分 解はより thin である。

規則 4.  $N_i \geq T_i$  の全ての handles は、 $S_i$  の *active* 成分と呼ばれる同一の 成分、に付着する。

) そうでなければ、 $W_i$  は 1-handles と 2-handles を両方持つ 2 つの成分 を含み、 $W_i$  は weakly reducible になってしまう。

例. S が M の weakly reducible Heegaard spitting  $\sigma$  splitting surface ならば、 $width(M) < \{c(S)\}$ 。

補題.  $\partial W_i = F_{i-1} \cup F_i$  が  $W_i$  内で compressible ならば、 $W_i$  は weakly reducible である。

) [2, Lemma 1.1] : Let (W, W') be a Heegaard splitting of (M; B, B'). Let  $(S, \partial S) \subset (M, B \cup B')$  be a disjoint union of essential 2-spheres and disks. Then there exists a disjoint union of essential 2-spheres and disks  $S^*$  in M such that

- (i)  $S^*$  is obtained from S by ambient 1-surgery and isotopy;
- (ii) each component of  $S^*$  meets F in a single circle;
- (iii) there exist complete disk systems  $\mathcal{D}$ ,  $\mathcal{D}'$  for W, W' respectively such that  $\mathcal{D} \cap S^* = \mathcal{D}' \cap S^* = \emptyset$ .

において、 $S \in \partial W_i = F_{i-1} \cup F_i \mathcal{O} W_i$ 内の compressing disk とすると、 (*iii*) により、weakly reducing disks pair が存在する。

規則 5.  $F_i$  の各成分は M 内で incompressible。

)  $D \in F_i$  のある成分の compressing disk とする。 $F = \bigcup F_i$  と置く。  $D \cap F$  についての innermost disk argument により、 $D \cap F = \partial D \subset F_i$  と仮 定出来るので、D は  $W_i$  か又は  $W_{i+1}$  (仮に  $W_i$  とする)の内部に完全に含 まれる。補題により、 $W_i$  は weakly reducible となり、規則 3 に反する。

定義. 3次元多様体 M 内の separating surface S が weakly incompressible であるとは、S の反対側にある任意の 2 つの compressing disks がそれらの 境界で交わるときをいう。

規則 6. 各 surface  $S_i$  は weakly incompressible。

)規則5により F は incompressible であるので、 $S_i$  の任意の compressing disk は  $W_i$  に含まれると仮定出来る。故に、もし  $S_i$  が weakly incompressible でなければ、 $W_i$  は weakly reducible となり、規則3に反する。

規則 7. *M* が irreducible で lens space でなければ、任意の  $S_i$  の成分は torus ではない。特に、w(M) にある数は 3 より小さい。

) C をある  $S_i$  の torus 成分と仮定する。M は lens space ではないか ら、分解は Heegaard splitting ではない。よって、k > 1 と仮定し、一般性 を失うこと無く C は  $S_i$  の active 成分であると仮定する。W を、 C を含 む  $W_i$  の成分とする。このとき、 $\partial W \subset F$  は空でない spheres の集まりであ る。( $S_i$  は Heegaard splitting でないから。)規則1により、F のこのような sphere 成分は essential であるが、これは M が irreducible であるから不可 能である。

これらの規則から、次の系が得られる。

系.  $g \in M \mathcal{O}$  Heegaard genus とする。もし  $M \not{m}$  irreducible で、genus< $g \mathcal{O}$  incompressible surface を含まないならば、 $M \mathcal{O}$  minimal genus Heegaard splitting は thin decomposition である。故に  $w(M) = \{2g - 1\}$ 。

注. 特に、M が irreducible で non-Haken ならば系は成立する。

# 3 結び目の Thin position

 $S^3$ 内の knot K に対して、Gabai と Thurston は次のように thin position を定めた ([4])。

 $h: S^3 - \{\pm \infty\} = S^2 \times \mathcal{R} \to \mathcal{R}$ を projection で、 $h|_K$ が Morse function になるものとする。

 $c_1 < c_2 < \cdots < c_n$ : critical values of h とする。 各 i  $(i = 1, \dots, n-1)$  に対して、

 $c_i < r_i < c_{i+1}$ 

を満たすように regular value を選ぶ。

 $f: \{M \cap h^{-1}(r_i)\} \to \mathcal{Z}$ を

$$f(K \cap h^{-1}(r_i)) = |K \cap h^{-1}(r_i)|$$

#### で定める。

hの width を

$$w(h) = \sum_{i} f(K \cap h^{-1}(r_i))$$

で、Kの width を

$$w(K) = \min\{w(h)\}$$

で定める。ここで、min は K の ambient isotopy で取る。w(K) を与える K の位置を thin position という。

 $f(K \cap h^{-1}(r_i)) =: f(r_i)$ と略記する。

$$f(r_{i-1}) < f(r_i), f(r_i) > f(r_{i+1})$$

なる  $r_i$  を thick sphere、

$$f(r_{i-1}) > f(r_i), f(r_i) < f(r_{i+1})$$

なる  $r_i$  を thin sphere という。

Gabai は [4] で knot の thin position を使い、次の結果を得ている。

補題([4, Lemma 4.4], 1987). K が thin position にあるとする。P を  $S^3 - \operatorname{int} N(K)$  に proper に埋め込まれた surface で、 $\partial P$  は meridian の和で ないとする。このとき、P を isotop して、level sphere Q で P と transverse に交わり、 $Q \cap P$  の各 arc 成分が P 内で essential であるものが存在する。

もし *P* が boundary incompressible (resp. incompressible )ならば、 $P \cap Q$ の各 arc (resp. loop )成分は Q-intN(K) で essential と出来る。

この補題の利点は、タングル分解を持たない結び目に対しても、non-meridionally boundaryを持つ曲面を本質的に level surface と交わるようにすることが出来 ることにある。Gordon-Luecke は、[5] で Gabai の補題を更に拡張している。

命題([5, Proposition 1], 1989).  $K \in S^3$ 内の non-trivial knot とし、  $\gamma \in \text{meridional slope}$ とする。non-trivial Dehn surgery で  $K(\pi)$  ( $\pi \neq \gamma$ )  $M S^3$ に同相になったとする。このとき、E(K)内に properに埋め込まれた planar surfaces P、Qが存在して、

- (i)  $\partial P$  (resp.  $\partial Q$ )は  $\pi$  (resp.  $\gamma$ )の parallel copies から成る。
- (ii)  $P \geq Q$ は transverse に交わり、 $\partial P$ の各成分は  $\partial Q$ の各成分と  $\Delta(\pi, \gamma)$  個の点で交わる。
- (iii)  $P \cap Q$  の arc 成分は、P でも Q でも essential である。

Gordon-Lueckeは、この命題での P、Qを用いてグラフを構成し、Qが thin position における level sphere だった場合、 $K(\pi)$  が lens space を connected summand に持つことを示している。この帰結として、 $S^3$ 内の non-trivial knot の non-trivial Dehn surgery では、 $S^3$ は得られないことを示し、補空間予想 を解決している。 Thompson は [22] で、タングル分解を持たない結び目に関しては thin position と bridge position が一致することを示している。

定理([22, Theorem 1]). *K* が thin position にあるとする。このとき、次のいずれかが成り立つ。

- S<sup>3</sup>-intN(K)内に meridional boundaryを持つ essential planar surface が存在する。(つまり、K はタングル分解を持つ。)
- (2) Kは h に関して bridge position にある。

[9]、[10]、[11] では、Thompsonの定理を更に拡張した結果を得ている。 Thin position において、thin sphere は 2 章での  $F_i$  に相当する。規則 5 が、thin sphere に対しても成立するか否かは気になるところであるが、未だ 分かっていない。

問題. K が thin position にあるとする。このとき、全ての thin spheres は Kのタングル分解を与える。

注. [9] で、最も上の(resp. 下の) thin sphere は、K の補空間において上側 に(resp. 下側に) incompressible であることが示されている。

## 参考文献

- D. Bachman, Heegaard splittings with boundary and almost normal surfaces, preprint, available in http://xxx.lanl.gov/abs/math.GT/9806019, 4 Jun 1998.
- [2] A. J. Casson and C. McA. Gordon, *Reducing Heegaard splittings*, Topology and its Appli. 27 (1987) 275-283.
- [3] H. Doll, A generalized bridge number for links in 3-manifolds, Math. Ann.
- [4] D. Gabai, Foliations and the topology of 3-manifolds. III, J. Differential Geometry 26 (1987) 479-536.
- [5] C. McA. Gordon and J. Luecke Knots are determined by their complements, J. Amer. Math. Soc.
- [6] C. Hayashi and K. Shimokawa Thin position for 1-submanifold in 3manifold, preprint.
- [7] D. J. Heath, On classification of Heegaard splittings and triangulations, Pacific J. Math. 178 (1997) 241-264.

- [8] D. J. Heath, *Heegaard splittings of the figure-8 knot complement are standard*, preprint.
- [9] D. J. Heath and T. Kobayashi, Essential tangle decomposition from thin position of a link, Pacific J. Math. 179 (1997) 101-117.
- [10] D. J. Heath and T. Kobayashi, A search method for a thin position of a link, preprint.
- [11] D. J. Heath and T. Kobayashi, *Locally thin position for a link*, preprint.
- [12] M. Lustig and Y. Moriah, Closed incompressible surfaces in complements of wide knots and links, Topology and its Appli. 92 (1999) 1-13.
- [13] Y. Moriah, Incompressible surfaces and connected sum of knots, J. Knot Theory and Its Ramifi. 7 (1998) 955-965.
- [14] M. Scharlemann, Sutured manifolds and generalized Thurston norms, J. Differential Geometry 29 (1989) 557-614.
- [15] M. Scharlemann, Local detection of strongly irreducible Heegaard splittings, Topology and its Applications 90 (1998) 135-147.
- [16] M. Scharlemann, *Heegaard splittings of compact 3-manifolds*, Handbook of Geometric Topology.
- [17] M. Scharlemann and J. Schultens, Comparing Heegaard and JSJ structures of orientable 3-manifolds, preprint.
- [18] M. Scharlemann and A. Thompson, *Thin position for 3-manifolds*, Contemporary Math. **164** (1994) 231-238.
- [19] M. Scharlemann and A. Thompson, Heegaard splittings of (surface)×I are standard, Math. Ann. 295 (1993) 549-564.
- [20] M. Scharlemann and A. Thompson, Thin position and Heegaard splittings of the 3-sphere, J. Differential Geometry 39 (1994) 343-357.
- [21] J. Shultens, The classification of Heegaard splittings for (closed orientable surfaces)× $S^1$ , Proc. London Math. Soc. **67** (1993) 401-487.
- [22] A. Thompson, Thin position and bridge number for knots in the 3sphere, Topology 36 (1997) 505-507.
- [23] A. Thompson, Thin position and the recognition problem for  $S^3$ , Math. Research Letters 1 (1994) 613-630.